

# 一般社団法人日本有機資源協会 2025年度事業報告書

2025年度は、事業の拡大及び業務量の増加により事務局員を増員し、事務局体制の強化を図った上で、日々効率的な業務運営に努めました。また、今後の新たな事業展開に向けての検討を行いました。

7府省が推進する「バイオマス産業都市」の選定数は、2026年3月末日時点で107市町村にまで増加し、バイオマス活用の事業化に向けた動きが進みました。また、脱炭素先行地域(2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門(家庭部門及び業務その他部門)の電力消費に伴うCO<sub>2</sub>排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの温室効果ガス排出削減についても、我が国全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域)も、2026年3月末日時点で全国45道府県133市町村の102提案が選定されています。

本協会が運営・認定を行っているバイオマスを原料とした製品に付与する「バイオマスマーク」に関しては、引き続き認定商品数が増加し、容器包装、インキ、事務用品など幅広い分野でバイオマス製品が流通するようになりました。バイオマスマーク認定商品数は2026年3月末日時点で2,146点となっています。

このような情勢の下、2025年度の重点事業として、①バイオマス活用推進事業においては、バイオマス関連調査、バイオマスにおけるライフサイクル思考に関するルール検討等、②バイオマスマーク事業においては、バイオマスマーク認定商品の普及拡大に向けた取組、バイオマスマーク事業規程類の改定、③人材育成事業においては、バイオマス活用の事業化を成功させるための各種研修、④普及啓発事業においては、ホームページの充実、有用な知見の習得等を行うバイオマスサロンの開催、国際バイオマス展等の展示会へ出展、⑤補助事業・受託事業においては、バイオマス関連の幅広い分野の事業の受注活動を展開した結果、国の補助事業として、脱炭素型循環経済システム構築促進事業(プラスチック等資源循環システム構築実証事業)、地域資源活用展開支援事業(バイオマス活用展開調査型)、地域資源活用展開支援事業(先進事例の情報普及型)、国内肥料資源活用総合支援事業(国内肥料資源流通促進支援)、スマート林業・DX等先端技術実装推進事業(木質系新素材の開発加速化対策)を実施しました。

以上の事業を実施するにあたっては、本協会会員はもとより、国関係機関、地方公共団体、学識経験者、バイオマス活用アドバイザー、食品・流通・廃棄物・林業等の幅広い分野の関係者等と連携を図りました。

## 1. 会員の状況

2025年度における期首及び期末の会員数は、次のとおりです。

会員区分	2025年4月1日現在	2026年3月31日現在	増減
名誉会員	6	5	▲1
正会員	119	131	12
個人	20	20	0
法人	79	91	12
団体	20	20	0
賛助会員	114	129	15
個人	97	111	14
法人	4	4	0
団体	13	14	1
合計	239	265	26

## 2. 会務の運営

総会及び理事会等の開催状況は、次のとおりです。

### (1) 総会 1回開催

2025年

6月30日(月) 第14回定時総会

[総会出席者]

正会員数125会員のうち112会員

[議案]

第1号議案 2024年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 役員の選任について

[報告事項]

1 2025年度事業計画及び収支予算について

### (2) 理事会 2回開催

2025年

6月5日(木) 第40回理事会

[議事]

(1) 専務理事の職務執行状況について

(2) 2024年度事業報告及び収支決算について

(3) 役員の選任について

(4) 常勤役員(専務理事)の2025年度俸給年額について

(5) 今後のスケジュール等について

(6) 2025年度事業計画及び収支予算について(参考説明)

(7) その他

2026年

2月25日(水) 第41回理事会

[議事]

(1) 専務理事の職務執行状況について

(2) 2025年度事業執行状況について

(3) 2026年度事業計画及び収支予算について

(4) 2026年度バイオマス関連予算概算決定について

(5) 一般社団法人日本有機資源協会 当期利益の処分について

(6) 2026年度総会後の役員体制について

(7) 今後のスケジュール等について

(8) その他

### (3) 監事会(2024年度事業監査) 1回開催

2025年

5月22日(木) 第14回監事会

[議事]

1 2024年度事業報告及び収支決算について

#### (4) 運営戦略委員会 3回開催

2025年

5月27日(火) 2025年度第1回運営戦略委員会

10月15日(水) 2025年度第2回運営戦略委員会

2026年

2月12日(木) 2025年度第3回運営戦略委員会

#### (5) 評価委員会 1回開催

2025年

5月19日(月) 第5回評価委員会

#### (6) エコアクション21

2025年

5月30日(金) 2024年度環境経営レポート 公表

8月29日(金) 中間審査

### 3. 事業活動

#### (1) バイオマス活用推進事業

地方公共団体及びバイオマス活用に関する事業や研究等に関連する個人、企業、団体等からの要請、要望、相談等を受けて、その業務を合理的かつ円滑に執行するための支援を行いました。

また、経済産業省資源エネルギー庁開催の「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会」等にバイオマスの代表団体としてオブザーバー出席し、バイオマス関係企業、団体等の意見・要望を伝えるとともに最新の情報収集等に努めました。

##### 1) バイオマス活用推進活動の促進

当協会会員やバイオマス活用アドバイザー等との連携により、バイオマスプラスチックに関する調査、バイオマス関連調査等を実施しました。

[契約業務]

①長野県飯山市 アドバイザリー業務

②民間企業 バイオマスプラスチックの国内普及状況調査業務

③国立大学 循環を強化する資源活用を目指したライフサイクル思考のバイオマスマーク事業への応用に関する調査とワークショップへの参加

##### 2) バイオマス活用相談室の運営

バイオマス活用相談室を設置・運営し、資料提供、面談指導、実地指導、講演、執筆、委員の派遣等を実施しました。

##### ①講演した実績、公表された報文等

2025年

5月20日(火) バイオ液肥(メタン発酵消化液)の利用拡大方策、作物生産と土づくり、  
日本土壌協会 執筆

- 5月28日(水) バイオマスを巡る情勢、特定非営利活動法人バイオマス北海道 講演
- 6月22日(日) 農業・農村を豊かにするバイオマス活用、日本エントロピー学会研究セミナー 講演
- 6月30日(月) バイオマスのエネルギー利用の現状と課題、農村計画学会誌 執筆
- 7月25日(金) 最上地域の資源有効活用について、NPO 地域振興再生機構(山形県新庄市) 主催 講演
- 7月31日(木) 国内肥料資源利用拡大に向けた取組と国内肥料拡大アワードについて、肥料時報 執筆
- 8月18日(月) 国内のバイオ液肥活用先進事例について、季刊JARUS 執筆
- 8月23日(土) 地域バイオマス資源を活用した農業の未来、埼玉県小川町シンポジウム 講演
- 9月29日(月) 地域バイオマス資源の健全な活用の促進、JACEM、農業機械化協会 執筆
- 10月1日(水) 家畜排せつ物を原料とするメタン発酵システム導入の展望、農業農村工学会誌 執筆
- 10月2日(木) 地域バイオマス資源の活用による農業・農村の振興、日本技術士会資源工学会講演会 講演
- 11月12日(水) バイオガスを製造するメタン発酵システムの可能性、第1回リム情報開発主催国際フォーラム「リム・エネルギー・アゴラ」 講演
- 11月20日(木) バイオマス産業都市構想の策定のポイントと留意点、埼玉縣市町村職員バイオマス施策等研修会(浦和市) 講演

## 2026年

- 1月24日(土) 一般社団法人日本有機資源協会(JORA)の活動紹介、2026年年次大会「産学官連携による農・食・健康に関するシンポジウム」、J-SCORE&未来農林事業開発研究会 講演
- 2月13日(金) プラスチックリサイクル・バイオマスプラスチックの推進、令和7年度九州地方資源循環自治体フォーラム 講演
- 2月24日(火) バイオマスプロジェクトを社会実装につなげる方策、岡山大学学内プロジェクト「炭化を中心とした地域バイオマス廃棄物の循環利用によるカーボンニュートラルの実現～バイオマスユートピア構想～」勉強会、「農業系地域バイオマスの循環利用」講演会 講演
- 2月25日(水) バイオマス産業都市におけるバイオマス事例紹介と脱炭素化の取組について、地球環境技術推進懇談会 第3回講演会(大阪市) 講演

## ②各種委員会対応

### i) 内閣官房関連

#### 2025年

- 2月3日(月) 日本成長戦略会議 第1回合成生物学・バイオワーキンググループ オブザーバー
- 2月27日(木) 日本成長戦略会議 第2回合成生物学・バイオワーキンググループ オブザーバー

### ii) 経済産業省関連

#### 2025年

- 5月27日(火) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会(第73回) オブザーバー

- 6月 3日 (火) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第74回) オブザーバー
- 6月27日 (金) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会/電力・ガス事業分科会 次世代電力・ガス事業基盤構築小委員会 次世代電力システムワーキンググループ (第3回) オブザーバー
- 9月 8日 (月) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第75回) オブザーバー
- 9月24日 (水) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会/電力・ガス事業分科会 次世代電力・ガス事業基盤構築小委員会 次世代電力システムワーキンググループ (第4回) オブザーバー
- 9月30日 (火) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第76回) オブザーバー
- 10月31日 (金) 第106回調達価格等算定委員会 ヒアリング (バイオガス発電)
- 11月12日 (水) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第77回) オブザーバー
- 11月14日 (金) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会/電力・ガス事業分科会 次世代電力・ガス事業基盤構築小委員会 次世代電力システムワーキンググループ (第5回)
- 12月24日 (水) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会/電力・ガス事業分科会 次世代電力・ガス事業基盤構築小委員会 次世代電力システムワーキンググループ (第6回)
- 12月26日 (金) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第78回) オブザーバー
- 2026年
- 2月 3日 (火) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第79回) オブザーバー
- 2月18日 (水) 第28回関東地域エネルギー・温暖化対策推進会議 委員
- 2月 9日 (月) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会/電力・ガス事業分科会 次世代電力・ガス事業基盤構築小委員会 次世代電力システムワーキンググループ (第7回) オブザーバー
- 3月16日 (月) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会/電力・ガス事業分科会 次世代電力・ガス事業基盤構築小委員会 次世代電力システムワーキンググループ (第8回) オブザーバー

3月27日(金) 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会/電力・ガス事業分科会 次世代電力・ガ事業基盤構築小委員会 次世代電力システムワーキンググループ(第9回) オブザーバー

iii) 農林水産省関連

2025年

7月24日(木) 令和7年度委託プロジェクト研究「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト」第1回推進会議 委員

7月28日(月) 次世代バイオマスアップサイクル技術の世界展開に向けた調査研究 令和7年度第1回運営委員会 委員

12月 4日(木) 次世代バイオマスアップサイクル技術の世界展開に向けた調査研究 令和7年度第2回運営委員会 委員

2026年

1月19日(月) 令和7年度みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業のうち農林水産研究の推進(委託プロジェクト研究)「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト」第1回運営委員会 委員

iv) その他

2025年

4月15日(火) 民間団体 ISO/TC238 国内審議委員会(第4回) 委員

4月16日(水) 資源リバランス事業化研究会 サークュラーバイオマスシステム分科会 構成員

4月22日(火) 大崎市 バイオマス産業都市構想検討委員会(令和7年度第1回) 副委員長

4月24日(木) 民間団体 サステナブル・ジャパンコンソーシアムWG発足会議 監事

6月 4日(水) 民間企業 木質バイオマス燃焼灰の肥料利用調査 検討委員会 委員

6月10日(火) 資源リバランス事業化研究会 2025年度第1回研究会 オブザーバー

6月17日(火) 民間団体 コンポスト品質確認制度 運営・審査委員会 委員

6月19日(木) 民間団体 サステナブル・ジャパンコンソーシアム第2回WG 監事

7月16日(水) 民間企業 木質バイオマス燃焼灰の肥料利用調査検討委員会 委員

7月21日(月) 民間団体 エコフィード認証運営委員会(令和7年度第1回) 委員

7月24日(木) 民間団体 土づくり推進フォーラム幹事会 幹事

7月24日(木) 民間団体 サステナブル・ジャパンコンソーシアム運営委員会 監事

7月25日(金) 民間団体 3R・資源循環推進フォーラム 企画・運営委員会 委員

7月29日(火) 民間団体 J-クレジット制度認証委員会(第65回) 委員

7月31日(木) 民間団体 ISO/TC238 国内審議委員会(第5回) 委員

8月 7日(木) 民間企業 バイオ液肥等有効利用協議会 構成員

8月 8日(金) 民間団体 廃棄物処理技術検証事業 第1回検証委員会 委員

8月21日(木) 民間団体 アルコールバイオマス研究会 幹事会 委員

8月27日(水) 民間団体 サステナブル・ジャパンコンソーシアム連携フォーラム(第1回) 監事

9月 1日(月) 民間団体 官民連携新技術研究開発事業(農業集落排水)第1回 共同事務局

9月 9日(火) 資源リバランス事業化研究会 2025年度第2回研究会 オブザーバー

9月16日(火) 民間団体 バイオものづくりLCA 評価検討委員会 委員

9月30日(火) 民間団体 J-クレジット制度認証委員会(第66回) 委員

10月15日(水) 民間団体 廃棄物処理技術検証事業 第2回検証委員会 委員

10月17日(金) 民間団体 エコフィード認証運営委員会(令和7年度第2回) 委員

10月28日(火)	民間団体	サステナブル・ジャパンコンソーシアム第3回WG	監事
11月4日(火)	民間団体	エコフィード認証運営委員会(令和7年度第3回)	委員
11月18日(火)	民間団体	ムーンショット農林水産研究 評議委員会	委員
11月19日(水)	民間団体	同上	委員
11月21日(金)	民間団体	同上	委員
11月25日(火)	民間団体	エコフィード認証運営委員会(令和7年度第4回)	委員
12月1日(月)	民間団体	ムーンショット農林水産研究 評議委員会	委員
12月2日(火)	民間団体	J-クレジット制度認証委員会(第67回)	委員
12月2日(火)	民間団体	ムーンショット農林水産研究 評議委員会	委員
12月3日(水)	民間団体	ムーンショット農林水産研究 評議委員会	委員
12月3日(水)	民間団体	エコフィード認証運営委員会(令和7年度第5回)	委員
12月5日(金)	民間団体	ムーンショット農林水産研究 評議委員会	委員
12月9日(火)	資源リバランス事業化研究会	2025年度第3回研究会	オブザーバー
12月11日(木)	民間団体	エコフィード認証運営委員会(令和7年度第6回)	委員
12月12日(金)	民間団体	ムーンショット農林水産研究 評議委員会	委員
12月18日(木)	民間団体	コンポスト品質確認制度 運営・審査委員会	委員
12月23日(火)	民間団体	サステナブル・ジャパンコンソーシアム運営委員会	監事
12月25日(木)	民間団体	エコフィード認証運営委員会(令和7年度第7回)	委員
2026年			
1月16日(金)	民間団体	エコフィード認証運営委員会(令和7年度第8回)	委員
1月22日(木)	民間団体	サステナブル・ジャパンコンソーシアム第4回WG	監事
1月23日(金)	民間団体	廃棄物処理技術検証事業 第3回検証委員会	委員
1月27日(火)	民間団体	アルコール・バイオマス研究会 幹事会	幹事
1月30日(金)	民間団体	脱炭素化・先導的廃棄物処理システム実証事業 第2回検討会	委員
2月9日(月)	民間団体	家畜排せつ物等高度利用実態調査検討会	委員
2月10日(火)	資源リバランス事業化研究会	2025年度第4回研究会	オブザーバー
2月19日(木)	サステナブル・ジャパンコンソーシアム	運営委員会	監事
2月27日(金)	民間団体	官民連携新技術研究開発事業(農業集落排水)第2回	共同事務局
3月3日(火)	民間企業	J-クレジット制度認証委員会(第68回)	委員
3月5日(木)	民間企業	ペレット堆肥流通・下水汚泥資源等の肥料利用促進技術開発・実証評価委員会	委員
3月10日(火)	民間団体	バイオものづくりLCA評価検討委員会	委員
3月19日(木)	民間団体	3R・資源循環推進フォーラム 企画・運営委員会	委員
3月24日(火)	民間団体	廃棄物処理技術検証事業 第4回検証委員会	委員
3月27日(金)	民間団体	中小企業イノベーション創出推進事業(フェーズ3基金)年度評価・ステージゲート審査(持続的開発部会)	部会長

## (2) バイオマスマーク事業

バイオマスマーク事業は、バイオマス由来の商品にバイオマスマークを付すことにより、当該商品へのバイオマスの利用を消費者に情報提供し、これらの商品を普及させることによりバイオマスの利用を促進して、自然の恵みで持続的に発展可能な社会構築に貢献することを目的としています。

本年度はバイオマスマーク諸規程類の改定案を作成し、説明会や意見募集を実施しました。

バイオマスマーク認定商品の良さを積極的にPRした結果、2026年3月末日時点のバイオマスマーク認定商品数は2,146点になりました。

### 1) バイオマスマークの運営・審査

1か月に1回、バイオマスマーク認定審査を実施するとともに、運営委員会及び審査委員会をオンライン併用にて開催しました。

#### 2025年

4月	2024年度3月〆切分審査
5月	2025年度4月〆切分審査
6月	2025年度5月〆切分審査
7月	2025年度6月〆切分審査
8月	2025年度7月〆切分審査
8月 4日 (月)	2025年度第1回バイオマスマーク運営・審査合同委員会
9月	2025年度8月〆切分審査
10月	2025年度9月〆切分審査
10月 7日 (火)	2025年度第2回バイオマスマーク運営・審査合同委員会
11月	2025年度10月〆切分審査
12月	2025年度11月〆切分審査

#### 2026年

1月	2025年度12月〆切分審査
1月30日 (金)	2025年度第3回バイオマスマーク運営・審査合同委員会
2月	2025年度1月〆切分審査
3月	2025年度2月〆切分審査

### 2) バイオマス関連展示会等への出展

バイオマスマーク認定商品の良さをPRするため、以下の展示会等に出展しました。

#### 2025年

4月～3月	おおさかATC グリーンエコプラザ 常設展示
7月27日 (日)	ひらつか環境祭り (バイオマスマーク認定事業者と共同出展)
10月25日 (土) ～ 26日 (日)	所沢市民フェスティバル (バイオマスマーク認定事業者と共同出展)
11月12日 (水) ～ 14日 (金)	サステナブルマテリアル展
11月29日 (土)	くるりんまつり (バイオマスマーク認定事業者と共同出展)
11月29日 (土)	あやせ環境展 (バイオマスマーク認定事業者と共同出展)
12月10日 (水) ～ 12日 (金)	エコプロ2025

#### 2026年

1月 9日 (金) ～2月 8日 (日)	東海三県一市グリーン購入キャンペーン
1月24日 (土)	沖縄市ゼロカーボンフェス
2月	バイオマスマーク認知度アンケート

### 3) メールニュースの配信

バイオマスマーク認定事業者へバイオマスマークに関する情報を、メールニュースとして13回配信しました。

### 4) バイオマスマーク認定商品ホームページの運営

バイオマスマーク事業の周知・理解醸成を図るため、ホームページの運営を通して、事業に関する最新情報の共有を図りました。

## 5) その他

契約更新の際にバイオマスマーク活動報告を付け加え、広報に努めました。また、関係団体の分科会に参加するとともに、研修や勉強会での講演を実施しました。

2025年

- 6月25日(水) 日本プラスチック工業連盟 資源循環委員会 バイオプラスチック利用推進WG 2025年度分科会 ①利用促進(第1回) 構成員
- 7月23日(水) 日本プラスチック工業連盟 資源循環委員会 バイオプラスチック利用推進WG 2025年度分科会 ①利用促進(第2回) 構成員
- 8月6日(水) バイオマスプラスチック、バイオマス活用総合講座 講義
- 8月29日(金) 第32回バイオエコノミー勉強会 講演
- 9月2日(火) 日本プラスチック工業連盟 資源循環委員会 バイオプラスチック利用推進WG 2025年度分科会 ①利用促進(第3回) 構成員
- 10月31日(金) 日本プラスチック工業連盟 資源循環委員会 バイオプラスチック利用推進WG 2025年度分科会 ①利用促進(第4回) 構成員

2026年

- 2月24日(火) 日本プラスチック工業連盟 資源循環委員会 バイオプラスチック利用推進WG 2025年度分科会 ①利用促進(第5回) 構成員

## (3) 人材育成事業

バイオマスの活用を的確かつ効率的に推進するうえで、専門的かつ幅広い知識を有し、地域で活動できる人材の養成が不可欠であることから、バイオマス活用総合講座、メタン発酵技術アドバイザー養成研修、コンポスト生産管理者・メタン発酵技術アドバイザーフォローアップ研修をオンラインにて、以下のとおり実施しました。

### 1) バイオマス活用総合講座の実施

バイオマス活用に関する政策、法令、技術、事業運営等全般にわたる知識を修得し、地域におけるバイオマスの活用を推進する担い手の養成を目的としてオンラインにて実施しました。本講座の修了者には、バイオマスアドバイザー(初級)として認定し、バイオマス活用アドバイザー養成研修及びコンポスト生産管理者養成研修の受講資格を付与しています。

2025年

- 8月6日(水) 第24回バイオマス活用総合講座(13名)
- ～ 7日(木)

### 2) メタン発酵技術アドバイザー養成研修の実施

バイオガス化・液肥製造事業における技術管理またはメタン発酵施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的としてオンラインにて実施しました。

2025年

- 9月4日(木) 第15回メタン発酵技術アドバイザー養成研修(25名)
- ～ 5日(金)

### 3) コンポスト生産管理者・メタン発酵技術アドバイザー合同フォローアップ研修の実施

コンポスト生産管理者及びメタン発酵技術アドバイザーをフォローアップするため、養成研修修了後3年毎に同修了者として必要な最新の政策、法令、技術、事業運営等に関する研修を実施しました。

2025年

- 7月9日(水) コンポスト生産管理者・メタン発酵技術アドバイザー2025年度合同フォローアップ研修(22名)

## (4) 技術調査事業

本協会法人会員等の商業化可能な実用モデルの構築を目的としたテクノフォーラムについては、本年度は開催しませんでした。次年度以降は、必要に応じて開催します。

## (5) 普及啓発事業

バイオマスの有効利用に係る国及び地方公共団体の施策と連携し、ホームページやメールニュースで情報配信を行うこと等により、国民の各層各界にバイオマス活用推進のための普及啓発活動を行いました。

### 1) ホームページの運営

本協会活動の広報（協会案内、協会活動、入会案内、行事・イベント、公募情報等）、ホームページからの相談受付、出版物案内、バイオマスマークの紹介、バイオマス関連情報の提供等、効果的なホームページの運営に努めました。

### 2) 展示会等への参画

国際バイオマス展に出展するとともに、関係する展示会に積極的に協力し、バイオマスの事業化の推進を図りました。

2025年

5月28日（水） 2025NEW 環境展 協賛  
～30日（金）

11月18日（火） 第13回アジアバイオマス科学会議 協賛

11月19日（水） 第21回バイオマス科学会議 協賛  
～20日（木）

2026年

1月28日（水） 第20回再生可能エネルギー世界展示会及びフォーラム 協賛  
～30日（金）

3月17日（火） 国際バイオマス展 出展  
～19日（木）

### 3) バイオマスサロンの開催

会員をはじめ関係者が一堂に会して、バイオマス活用に関して効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うことを目的に、本年度は3回開催しました。

2025年

6月30日（月） 第108回バイオマスサロン（オンライン併用、224名）

①「バイオマス利活用の今後の期待」

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ  
グループリーダー 秋元 圭吾 氏

②「バイオマス活用の推進と展望について」

農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課  
再生可能エネルギー室長 栗田 徹 氏

③「バイオものづくり革命について」

経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ  
生物化学産業課 課長補佐 貴田 うらら 氏

④「資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律について」

環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課 課長補佐 水島 大輝 氏

- 10月 6日 (月) 第109回バイオマスサロン (オンライン併用、104名)
- ①「我が国のGX 実現に向けて」  
一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター  
理事長 / 東京科学大学 教授 柏木 孝夫 氏
  - ②「再エネにおけるアグリゲーターの役割と今後の展開について」  
ゼロワットパワー株式会社 代表取締役社長 佐藤 和彦 氏
  - ③「JBAバイオものづくりフォーラムの活動状況について」  
一般財団法人バイオインダストリー協会 先端技術・開発部 部長  
和田 光史 氏

2026年

- 1月16日 (金) 第110回バイオマスサロン (オンライン併用、97名)
- ①「プラネタリーヘルスとバイオエコノミーの実現に向けた新しい産学協創の形」  
東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授 /  
プラネタリーヘルス研究機構 機構長 五十嵐 圭日子 氏
  - ②「良好な環境の保全・再生・創出と地域資源の活用との好循環の形成に向けて」  
環境省 水・大気環境局 環境管理課 環境創造室長 森川 政人 氏
  - ③「食品リサイクルの推進と容器包装の減量・リサイクル」  
農林水産省 新事業・食品産業部 外食・食文化課長 久保 牧衣子 氏

#### 4) メールニュースの配信

バイオマスに関するイベントや公募情報等を盛り込んだメールニュースを毎週金曜日を基本に50号配信しました。

#### (6) 国際交流事業

要請に基づき、次のとおり実施しました。

2025年

- 4月 1日 (火) 日本における有機性廃棄物処理及びバイオガス化施設の運営について、韓国蔚山研究院との情報交換
- 8月26日 (火) 日本の有機農業や有機肥料等の概要に関する中国 三餐四季生態農業集団との情報交換
- 11月17日 (月) 日本におけるバイオマス活用の状況と課題～特に、消化液の利用について～、ECOS(独)との打ち合わせ・意見交換

#### (7) 出版事業

昨年度から継続して、「メタン発酵システム～基礎から実務まで知り尽くす～」、「バイオマスプラスチック～基礎から最前線まで知りつくす～」、技術調査事業における技術委員会の各専門委員会作成の調査報告書・マニュアル等を販売しました。また、地域バイオマス活用計画の策定(執務参考資料)を会員向けに公開しました。

#### (8) 補助・受託事業

##### 1) 補助事業

①令和6年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（脱炭素型循環経済システム構築促進事業）  
（うち、プラスチック等資源循環システム構築実証事業）

（環境省 環境再生・資源循環局 資源循環課、容器包装・プラスチック資源循環室）

化石由来プラスチックを代替する省CO<sub>2</sub>型バイオプラスチック等（再生可能資源）への転換及び社会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築及び省CO<sub>2</sub>化を行う事業、ならびに、廃棄物等バイオマスを用いた省CO<sub>2</sub>型ジェット燃料又はジェット燃料原料製造・社会実装化実証、廃油のリサイクルプロセス構築・省CO<sub>2</sub>化実証に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、プラスチック等の資源循環システムを構築し、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、本年度は繰越補助事業者（3者）について事業を実施しました。

2025年

5月 繰越間接補助事業者（1者）事業完了期限（年度内再遅延）  
6月 繰越間接補助事業者（1者）事業完了期限（年度内再遅延）  
7月 繰越間接補助事業者（1者）事業完了期限  
8月 繰越間接補助事業（1者）事業検査  
11月 繰越間接補助事業（1者）事業検査

2026年

3月 繰越間接補助事業（1者）事業検査  
3月31日（火） 事業完了

②令和7年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（脱炭素型循環経済システム構築促進事業）  
（うち、プラスチック等資源循環システム構築実証事業）

（環境省 環境再生・資源循環局 資源循環課、容器包装・プラスチック資源循環室）

化石由来プラスチックを代替する省CO<sub>2</sub>型バイオプラスチック等（再生可能資源）への転換及び社会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築及び省CO<sub>2</sub>化を行う事業、ならびに、廃棄物等バイオマスを用いた省CO<sub>2</sub>型ジェット燃料又はジェット燃料原料製造・社会実装化実証、廃油のリサイクルプロセス構築・省CO<sub>2</sub>化実証に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、プラスチック等の資源循環システムを構築し、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、本年度は3事業者を採択し、継続事業者10件と併せて合計13件について、事業を実施しました。

2025年

4月22日（火） 間接補助事業者 一次公募  
～5月26日（月）  
6月17日（火） 第1回評価審査委員会＜代替素材・リサイクル・廃油リサイクル＞  
～ 18日（水）  
6月12日（木） 間接補助事業者 二次公募  
～7月22日（火）  
8月21日（木） 第2回評価審査委員会＜代替素材・リサイクル＞  
8月 7日（木） 間接補助事業者 三次公募  
～9月29日（月）  
9月26日（金） ライフサイクル思考に基づく事業の評価と戦略立案のための勉強会  
10月20日（月） 第3回評価審査委員会＜リサイクル＞  
10月～2月 間接補助事業者 現地確認・中間書類確認

2026年

1月28日（水） 年度末評価審査委員会＜代替素材・代替ジェット燃料＞  
1月29日（木） 年度末評価審査委員会＜リサイクル・廃油リサイクル＞

- 2月 6日 (金) 補助事業中間検査
- 3月10日 (火) 間接補助事業完了期限
- 3月 間接補助事業検査
- 3月31日 (火) 事業終了 (年度繰越)

### ③令和7年度国内肥料資源活用総合支援事業 国内肥料資源流通促進支援

(農林水産省 農産局 技術普及課)

国内資源由来肥料の利用拡大に関する取組の一環として、「バイオ液肥活用シンポジウム」を開催するとともに、バイオ液肥に関する相談窓口を開設し、相談対応を実施しました。

また、海外からの輸入原料に依存した肥料から、堆肥や下水汚泥資源等の国内資源を活用した肥料(国内資源肥料)への積極的な転換を図る取組や、地域で効率的に資源循環を推進する取組を通じて、顕著な実績を挙げている肥料原料供給事業者、肥料製造事業者、肥料利用者を広く表彰し、国内資源肥料の全国的な普及及び生産性の向上を推進することを目的として、「令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード」の表彰事業を実施しました。

#### 2025年

- 5月14日 (水) 令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード第1回審査委員会
- 6月 6日 (金) 令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード 募集
- ~8月29日 (金)
- 9月18日 (木) マッチングフォーラム in 近畿 (大阪) 相談ブース出展
- 9月30日 (火) 令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード第2回審査委員会
- 10月29日 (水) 令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード第3回審査委員会
- 11月13日 (木) マッチングフォーラム in 北陸 (新潟) 相談ブース出展
- 11月27日 (木) 令和7年度バイオ液肥利用拡大シンポジウム

#### 2026年

- 1月21日 (水) 令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード 表彰式
- 1月22日 (木) 令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード 座談会
- 3月 5日 (木) 令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード第4回審査委員会
- 3月31日 (火) 事業完了

### ④令和7年度みどりの食料システム戦略推進総合対策事業 地域資源活用展開支援事業

(2) バイオマス活用展開調査型

(農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課)

国産バイオマスの新市場の形成と国産バイオマスのフル活用を目指し、近年注目されている国内の資源作物に関する活用事例と、メタン発酵バイオガス発電施設の現状を調査しました。また、それらの資源作物やメタン発酵バイオガス発電の国内施策の参考となり得る海外事例の調査も実施しました。

資源作物については、国内事例と海外事例を取りまとめた上で事例集を作成し、関係各所に配布し広報しました。

さらに、バイオマス活用推進基本計画における目標達成へのアプローチの一手段として、海外のバイオマス関連計画の動向やインセンティブ等の情報を整理し、我が国の今後の施策の参考となり得る計画の調査を行いました。

#### 2025年

- 6月~12月 国内資源作物の現地調査及び、国内メタン発酵施設の調査

6月～12月 海外動向と事例調査  
2026年  
1月30日(金) 資源作物事例集納品  
3月24日(火) 実績報告書及び事業報告書提出/事業完了

#### ⑤令和7年度みどりの食料システム戦略推進総合対策事業 地域資源活用展開支援事業

##### (3) 先進事例の情報普及型

(農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課)

脱炭素化の実現を目指す地域へ情報を横展開していくため、バイオマス産業都市等におけるバイオマス利活用構想の先進事例の調査、情報発信ツールの整備構築及びバイオマスの活用に関する人材育成等の取組を実施しました。

2025年  
7月18日(金) 第1回人材育成研修会(オンライン)  
8月8日(金) 先進情報バンク アンケート調査  
～9月8日(月)  
8月22日(金) 第2回人材育成研修会(ワークショップ)  
9月26日(金) 第3回人材育成研修会(ワークショップ)  
10月23日(木) 西目屋村現地調査  
12月1日(月) 南小国町、竹田市現地調査  
～2日(火)  
2026年  
3月21日(土) 事業完了

#### ⑥令和7年度スマート林業・DX等先端技術実装推進事業 木質系新素材の開発加速化対策

(農林水産省 林野庁 森林整備部 研究指導課)

本事業では、急激な木材需要の変化に対応可能な原木供給力の強化を図るため、地域の木質資源の高付加価値化やGHG排出削減等に資する木質系新素材の社会実装に向けて、製造技術の実証や用途開発、その環境適合性や原料供給ポテンシャルの評価など事業化に必要な取組を支援します。

2026年  
2月20日(金) 交付決定  
3月30日(月) 助成事業者の公募開始  
次年度に続く

## 2) 受託事業

### ①バイオマス産業都市推進協議会関係

バイオマス産業都市における事業の加速化や普及を展開するため、2018年10月29日にバイオマス産業都市推進協議会として発足した協議会であり、更なるバイオマス産業都市の拡大推進のために事務局の運営を行いました。

2025年  
5月9日(金) 2024年度事業監査  
5月26日(月) 第17回バイオガス部会運営幹事会  
7月15日(火) 第21回理事会

- 7月22日(火) 第8回総会文書審議
  - ～8月7日(木)
  - 10月23日(木) 先進事例視察(岡山県真庭市、西粟倉村)
  - ～24日(金)
  - 12月2日(火) 第18回バイオガス部会運営幹事会
  - 12月5日(金) 第14回木質バイオマス部会運営幹事会
  - 12月19日(金) 経済産業省、農林水産省、秋元先生との意見交換会
- 2026年
- 2月2日(月) 第23回理事会、シンポジウム
  - 2月3日(火) 7府省からの情報提供、部会
  - 3月3日(火) 新規バイオマス産業都市選定地域との意見交換会
  - 3月26日(木) 国への提言書提出

## ②日本バイオマス製品推進協議会関係

2007年2月21日に、バイオマス製品の利用拡大を促進することを目的として設立された協議会であり、更なる利用拡大推進のために事務局の運営を行いました。

- 2025年
- 5月12日(月) 2024年度事業監査
  - 5月19日(月)
  - 6月2日(月) 某都道府県庁 ヒアリング(提言内容検討委員会)
  - 6月2日(月) 某大手小売店 ヒアリング(提言内容検討委員会)
  - 6月3日(火) 東京都内某市役所 ヒアリング(提言内容検討委員会)
  - 6月4日(水) 2025年度第1回幹事会
  - 6月11日(水) ごみ袋製作会社 ヒアリング(提言内容検討委員会)
  - 7月17日(木) 2025年度総会・講演会・交流会
  - 7月31日(木) 東京都内某市(2カ所) ヒアリング(提言内容検討委員会)
  - 9月12日(金) 第7回バイオマス製品推進のための提言内容検討委員会
  - 10月21日(火) 2025年度第2回幹事会
  - 11月6日(木) バイオマス製品推進のための提言内容検討委員会 関係省庁との意見交換(経済産業省、環境省、農林水産省)
  - 12月18日(木) 第15回バイオマス製品普及推進功績賞表彰式・記念講演会
- 2026年
- 1月27日(火) 某大手小売店 ヒアリング(提言内容検討委員会)
  - 1月27日(火) 某容器成型会社 ヒアリング(提言内容検討委員会)
  - 1月27日(火) 某コンサルティング ヒアリング(提言内容検討委員会)
  - 2月10日(火) 第8回バイオマス製品推進のための提言内容検討委員会
  - 3月3日(火) 2025年度第3回幹事会

## ③全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会関係

2007年3月19日に、バイオディーゼル燃料の円滑な普及拡大を目的として設立された協議会であり、更なる利用推進のための活動を図るために事務局の運営を行いました。2025年度は、協議会運営の他、国からの要請への対応や関係団体との連携強化を進めました。

- 2025年
- 4月2日(水) 2025年度 品質分析受付開始

- 4月11日(金) 年会費請求書発送
- 4月15日(火) 第49回幹事会
- 5月9日(金) 2024年度 事業・会計監査 愛のまちエコ倶楽部
- 5月20日(火) 2024年度 事業・会計監査 愛媛県
- 5月29日(木) (株)リバスタ 購買燃料CO<sub>2</sub>算出スキーム 実務者協議会 講演
- 6月2日(月) 国税局ヒアリング 軽油引取税・消費税
- 6月6日(金) 関係団体との打合せ1回目
- 6月10日(火) 第1回品質確認制度運用委員会
- 6月26日(木) 第20回総会・表彰・講演会・交流会 会場105名・オンライン62名、  
議決は文書審議
- 7月3日(木) 関係団体との打合せ2回目
- 7月22日(火) 関係団体との打合せ3回目
- 7月25日(金) 資源エネルギー庁 第1回高濃度バイオディーゼル導入促進に向けた検討委員会 委員
- 8月5日(火) 関係団体との打合せ4回目
- 8月~12月 2025年度バイオディーゼル燃料取組実態等調査
- 8月29日(金) 第50回幹事会/第2回品質確認制度運用委員会 合同会議
- 9月9日(火) ISO/TC28/SC7/WG5の国内対応委員会 委員
- 9月19日(金) 軽油引取税関係困難事例 取りまとめ国へ提出
- 10月1日(水) 高濃度バイオディーゼル導入促進 第2回検討委員会
- 10月23日(木) 関係団体との打合せ5回目
- 11月12日(水) リム情報開発「第1回リム・エネルギー・アゴラ」パネルディスカッション  
登壇
- 11月12日(水) 全国油脂事業協同組合連合会 幹部情報交換会
- 12月22日(月) 第51回幹事会/第3回品質確認制度運用委員会 合同会議
- 12月24日(水) 資源エネルギー庁 第3回高濃度バイオディーゼル導入促進に向けた検討委員会 委員
- 2026年
- 1月13日(火) 国土交通省港湾局「バイオディーゼル燃料に関する技術研究会」講演
- 1月26日(月) 東京都 課税指導課 ヒアリング
- 2月12日(木) 川崎市「船舶燃料脱炭素セミナー」講演
- 2月17日(火) 関係団体との打合せ6回目
- 3月3日(火) 資源エネルギー庁 第4回高濃度バイオディーゼル導入促進に向けた検討委員会 委員
- 3月9日(月) 2026年度分析機関公募開始
- 3月10日(火) 第52回幹事会
- 3月13日(金) 視察見学会(株)ダイセキ・(株)ダイセキ環境ソリューション 参加者33名
- 3月23日(月) NX商事(株)東京都脱炭素燃料活用における事業化促進支援事業 発表
- 3月31日(火) (株)リバスタ TansoMiru 燃料WEBセミナー 講演

以上

# 一般社団法人日本有機資源協会 2025年度正味財産増減計算書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	1,490,000	930,000	560,000
② 受取会費	21,864,000	20,789,000	1,075,000
③ 事業収益	1,342,711,797	1,521,371,848	-178,660,051
バイオマス活用推進事業	7,347,129	7,515,400	-168,271
バイオマスマーク事業	143,255,200	138,749,600	4,505,600
人材育成事業	2,550,850	3,338,500	-787,650
技術調査事業	0	0	0
普及啓発事業	2,718,860	2,226,782	492,078
国際交流事業	0	0	0
出版事業	492,286	705,410	-213,124
受託・委託・補助事業等	1,186,347,472	1,368,836,156	-182,488,684
④ 雑収益	1,720,811	246,426	1,474,385
経常収益計	1,367,786,608	1,543,337,274	-175,550,666
(2) 経常費用			
① 管理費	78,771,994	74,546,501	4,225,493
② 事業費	1,222,822,343	1,408,143,780	-185,321,437
バイオマス活用推進事業	10,100,667	9,297,678	802,989
バイオマスマーク事業	23,414,194	21,049,441	2,364,753
人材育成事業	1,040,919	1,431,063	-390,144
技術調査事業	0	0	0
普及啓発事業	2,260,179	3,048,467	-788,288
国際交流事業	16,903	8,654	8,249
出版事業	269,498	230,988	38,510
受託・委託・補助事業等	1,185,719,983	1,373,077,489	-187,357,506
経常費用計	1,301,594,337	1,482,690,281	-181,095,944
当期経常増減額	66,192,271	60,646,993	5,545,278
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	66,192,271	60,646,993	5,545,278
一般正味財産期首残高	289,641,255	228,994,262	60,646,993
一般正味財産期末残高	355,833,526	289,641,255	66,192,271
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	355,833,526	289,641,255	66,192,271

# 一般社団法人日本有機資源協会 2025年度貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	40,000	10,000	30,000
普通預金	534,337,848	345,159,784	189,178,064
未収金	35,651,855	117,489,882	-81,838,027
前払金	2,805,750	464,000	2,341,750
貯蔵品	1,352,315	1,443,159	-90,844
仮払金	783,141	0	783,141
流動資産合計	574,970,909	464,566,825	110,404,084
2. 固定資産			
(1) その他固定資産			
什器備品	711,326	635,174	76,152
建物附属設備	315,893	398,558	-82,665
ソフトウェア	1,644,478	135,520	1,508,958
敷金	6,284,670	5,785,920	498,750
退職給与積立預金	48,671,753	44,490,527	4,181,226
その他固定資産合計	57,628,120	51,445,699	6,182,421
固定資産合計	57,628,120	51,445,699	6,182,421
資産合計	632,599,029	516,012,524	116,586,505
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	63,401,912	33,320,821	30,081,091
前受金	159,557,300	144,353,750	15,203,550
預り金	5,129,538	4,195,271	934,267
仮受金	5,000	10,900	-5,900
流動負債合計	228,093,750	181,880,742	46,213,008
2. 固定負債			
退職給付引当金	48,671,753	44,490,527	4,181,226
固定負債合計	48,671,753	44,490,527	4,181,226
負債合計	276,765,503	226,371,269	50,394,234
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	355,833,526	289,641,255	66,192,271
正味財産合計	355,833,526	289,641,255	66,192,271
負債・正味財産合計	632,599,029	516,012,524	116,586,505

## 財務諸表に対する注記(2025年度 第25期)

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却について

建物附属設備：定額法による減価償却を実施している。

什器備品：定率法による減価償却を実施している。

ソフトウェア：定額法による減価償却を実施している。

#### (2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金：平成23年3月期より職員・役員に対する退職金の支給に備えて  
期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を基準に計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 有形、無形固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	495,000	179,109	315,891
什器備品	2,994,440	2,283,114	711,326
ソフトウェア	5,594,730	3,950,252	1,644,478
合計	9,084,170	6,412,475	2,671,695

### 3. その他固定資産の内容は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
敷金	5,785,920	6,284,670
退職給与積立預金	44,490,527	48,671,753
合計	50,276,447	54,956,423

### 4. 退職給付引当金の内訳は次のとおりである。

科目	前期末自己都合 要支給額	当期末自己都合 要支給額	退職給付引当金 当期末残高
役員分	3,482,954	4,262,954	4,262,954
職員分	41,007,573	44,408,799	44,408,799
合計	44,490,527	48,671,753	48,671,753